

マイ・タイムライン

台風・豪雨に備え、防災マップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう。

平時に確認

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？

必ず取組みましょう

防災マップ*で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

*防災マップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地やがけのそばなどにお住まいの方は、市からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として、自宅の外に避難が必要です。

例外

浸水の危険があっても、
①家屋倒壊等はん濫想定区域の外側である。
②浸水する深さよりも高い居室にいる。
③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食料などの備えが十分にある。
この3つの条件がそろえば、自宅にとどまり安全確保することも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は、避難に時間がかかりますか？

いいえ

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル3が出たら、安全な親戚や知人宅、ホテルなどに避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)。

警戒レベル3が出たら、市が開設する指定緊急避難場所に避難しましょう。

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル4が出たら、安全な親戚や知人宅、ホテルなどに避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)。

警戒レベル4が出たら、市が開設する指定緊急避難場所に避難しましょう。

*密にならないよう、分散避難を心がけましょう。

出典:内閣府(防災担当)「避難行動判定フロー」を加工・編集し作成

マイ・タイムライン

「台風が発生」してから「川の水がはん濫」するまでのそなえを、チェックしよう!

「台風が発生」してから「川の水があふれる」まで

あなたのタイムライン

～とるべき行動を記入しましょう～

そなえの例


～台風発生から川の水があふれるまで、どんな行動をするかチェックしましょう～

3日前

1 台風が発生

警戒レベル1

天気予報で台風がきたって言っているよ。まだ雨や風は強くないね。




- 台風の今後の推移を調べる
- 家族で避難について話しあう
- 家の周りに風で飛ばされるようなものがないか確認する

1日前

2 台風が近づいて、雨や風がだんだん強くなる

警戒レベル2

雨や風が強くなると、お出かけは大変だね。

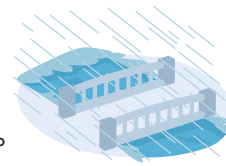


- テレビ、インターネット等で、雨や川の様子に注意する
- 避難するときに持って行くものを準備する
- 家族と連絡を取りあう

半日前

3 雨が集まって、川の水がだんだん増える

自分がいるところで降ってなくても、上流で雨が降れば川の水は増えてくるよ。



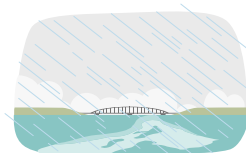
- 防災マップで、避難場所、避難手段を再確認する
- 川の水位を調べ始める(直接見に行かないように注意!)

高齢者等避難

4 激しい雨で、川の水がどんどん増えて、河川敷にも水が流れる

警戒レベル3相当

このまま増えると、川の水があふれるかも。




- 携帯メール等で避難情報を受信する
- 安全なところへ移動を始める

避難指示

5 川の水がいっぱいであふれそう

警戒レベル4相当

もうギリギリ。川の水があふれる前に、安全なところへ逃げなさい!

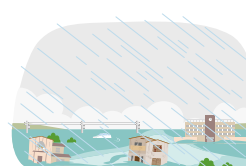


緊急安全確保

6 川の水があふれた

警戒レベル5相当

川の水が一気に広がって、街じゅうが水びたし。こうなると動けないぞ。



避難完了



出典:国土交通省「小中学生向けマイ・タイムライン検討ツール ～逃げキッド～」を加工・編集し作成